

令和2年度「^{ふるさと}手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰) 決定

～ 北海道内から一般部門1件 受賞 ～

国土交通省では、地域の魅力や個性を創出している社会資本とそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を「^{ふるさと}手づくり郷土賞」(別紙「参考資料」参照)として表彰しています。このたび、有識者による手づくり郷土賞選定委員会が開催され、全国各地から応募のあった32件(一般部門27件、大賞部門5件)の中から、優れた取組として16件(一般部門13件、大賞部門3件)が認定され、北海道内からは一般部門で1件認定されました。(全国の認定結果は「資料1」参照)

【一般部門受賞】

○案件名：大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道

～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

団体名：特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会【奈井江町】

※活動の詳細は「資料2」参照。

今後、認定証伝達式を予定しています。詳細が決まり次第、別途お知らせします。

例年、全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行って頂く受賞記念発表会を開催していますが、現在の新型コロナウイルス感染拡大の状況から、今回の発表会の開催時期については、未定です。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

開発監理部 開発調整課 課長補佐 林 秀樹(内線5475)

開発監理部 開発調整課 上席開発計画専門官 風間 隆之(内線5470)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和2年度 手づくり郷土賞 認定案件

資料1

<一般部門：13件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	奈井江町	大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道 ～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～	特定非営利活動法人 日本一 直線道まちづくり研究会	—
2	東北	岩手県	盛岡市	盛岡市鉦屋町界限 ～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～	特定非営利活動法人 盛岡まち 並み塾	—
3		秋田県	大仙市	河港のまち角間川ルネサンス ～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～	角間川地域活性化協議会	大仙市
4	関東	群馬県	板倉町	水害時における自助共助の伝統の継承 ～「命のかけ橋」水塚の在る町～	水場の風景を守る会	—
5		神奈川県	伊勢原市	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪 ～地域でできることは地域で～	成瀬活性化委員会	—
6	北陸	富山県	富山市	市民が守る育てる呉羽丘陵 ～持続可能な里山再生への取り組み～	NPO法人 きんたろう倶楽部	—
7		石川県	金沢市	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！ ～金沢城下 野町・弥生誘い街道～	金沢城下 野町・弥生の街道筋 を愛する会	—
8		石川県	野々市市	「北国街道野々市の市」 ～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～	北国街道野々市の市実行委員 会	—
9	中部	岐阜県	各務原市	中山道間の宿 新加納 ～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～	中山道間の宿 新加納まちづくり 会	各務原市
10	四国	徳島県	三好市	さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし	四国の秘境 山城・大歩危妖怪 村	三好市
11		高知県	日高村	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域 づくり活動	NPO法人グラウンドワークひだ かむら	—
12	九州	福岡県	福岡市	博多は 生きてる博物館	ハカタ・リバイバル・プラン	—
13	沖縄	沖縄県	名護市	名護東海岸の活力あふれる地域づくり	名護市久志支部区長会	—

<大賞部門：3件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	東北	秋田県	小坂町	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～	小坂鉄道保存会	小坂町
2	関東	東京都	江戸川区	地域と共に 桜と水辺の散策路 ～ 篠田堀親水緑道 ～	篠田堀親水緑道を愛する会	江戸川区
3	九州	宮崎県	都城市	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり	特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会	—

令和2年度手づくり郷土賞選定案件概要(北海道内)

【一般部門】 大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道（北海道・奈井江町）
～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

＜活動内容＞

日本一長い直線道路沿線の3市1町の住民が、次世代を担う子供達が自慢できる郷土づくりをしたいと考え、奈井江町の町花を国道に植栽したのが始まりである。団体発足当初からの活動である国道清掃美化活動は17年継続しており、定期的に開催しているスポーツ教室、習字教室は、年間延べ4000人が参加しており、子供達の地元愛の醸成に大きく貢献している。また、ボランティアの高齢者が子供達と世代間交流を図ることで生きがいを感じ、高齢者の社会参加による地域の活性化にも繋がっている。



3市1町の小学生が参加している習字教室



国道12号の歩道の美化清掃活動

＜地域活動団体＞

特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和2年度で35回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和2年度）

委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	斉藤 俊幸	地域再生マネージャー
委員	真田 純子	東京工業大学 准教授
委員	野澤 康	工学院大学 教授
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー

／一般財団法人コレゾ財団 代表理事

(敬称略)